

文化課関係

1 文化芸術振興事業

(1) 文化芸術事業

鹿沼市の文化芸術振興に資する目的で各種の展覧会や大会等を実施しているが、これらは全て実行委員会を組織し、独自に協議・運営・開催を行っている。

事業名	期間	内容
第40回 鹿沼市民文化祭	9.29 ～ 12.2	市民の自主的・創造的な文化芸術活動の支援と本市文化の向上を図ることを目的として、市民文化センターを主会場に4部門・25事業を実施した。 参加者1,944人・入場者7,105人・合計9,049人
第60回 市民俳句大会	7.1  (席題の部)	市民俳句愛好家の底辺拡大と、俳句団体同志の交流促進を図るため実施した。 ◇兼題の部（郵送等による応募） ※ 応募作品数162点：応募者数54人 ◇席題の部（俳句大会当日応募） ※ 応募作品数60点：応募者数20人
第47回 市民美術展	7.25 ～ 7.29	市民美術展は美術を志す若手芸術家にとって登竜門的な美術展となっている。 ※ 出品作品数87点（一般61点・招待26点） ※ 入場者数586人
第46回 市民書初め展	1.16 ～ 1.20	市民書道愛好家の底辺拡大及び会派を越えた貴重な交流の場として実施した。 ※ 出品者数120名・出品点数120点（書一半切40点・二分の一14点・四分の一66点） ※ 入場者数534人

(2) 文化団体育成事業

事業名	内容	金額
団体運営補助事業	本市の中核的な文化団体である「鹿沼市文化協会」への運営補助を行うとともに、市内の各種文化活動団体が主催する文化事業への後援等の支援を行った。	579,000円
市民音楽活動支援事業	クラシック音楽の底辺拡大を図るため、「鹿沼ジュニアフィルハーモニーオーケストラ」への運営補助及びコンサート活動への後援を行った。	1,000,000円
	音楽を通して青少年の健全育成と豊かな情操を培うため、主に市内に在住・通学する青少年によるバトントワーリングとマーチングバンドの団体「さつきドリーマーズバトントワーリング」と「さつきドリーマーズマーチングバンド」の運営補助を行った。	2,500,000円

(3) 文化芸術施設維持管理

市民文化センターの管理運営について、指定管理者に委託した。

ア 委託先 公益財団法人かぬま文化・スポーツ振興財団

イ 委託内容

- (ア) 施設等の維持管理に関すること。
- (イ) 施設の利用に関すること。
- (ウ) 使用料の収納に関すること。
- (エ) 文化振興事業の推進に関すること。
- (オ) 文化の振興に関すること。

ウ 委託料

公益財団法人かぬま文化・スポーツ振興財団 187,892,059円

※公益財団法人かぬま文化・スポーツ振興財団の事業実績は、本書末尾に記載のとおり（体育文化施設利用状況、体育文化事業実施状況）。

(4) 施設の利用人数

(市民文化センター)

単位／人

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用者数	5,726	8,472	14,792	12,487	9,032	7,556

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	13,129	21,399	11,340	10,849	8,366	8,759	131,907

(千葉県三記念館)

単位／人

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入館者数	51	55	102	95	57	73

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	105	155	48	33	89	43	906

## 2 文化財保護事業

### (1) 文化財保護審議会

#### ア 会議

名 称	月 日	会 場	内 容	出席者
文化財保護審議会	5.29	市民文化センター中会議室	文化財の指定について、有形文化財の答申について、天然記念物の諮問について、平成30年度文化財係の事業について、部会の活動について	11人

#### イ 調査・研修等

名 称	会 場	内 容	出席者
第1部会	酒野谷、上永野、市民文化センター	石塚邸調査、今宮神社本殿・熊野神社本殿調査、姫宮神社調査報告書作成会議	のべ10人
第2部会	下南摩町、市内	奈良文庫調査、市内半鐘調査	のべ5人
第3部会	下久我、市民文化センター	久我神社の弓引き行事調査及び報告書作成会議	のべ8人
第4部会	深津、市内	ザゼンソウ群落調査、天然記念物樹勢調査	のべ10人

### (2) 文化財の調査・指定と保護・活用

#### ア 調査・指定・活用事業

内 容	月 日	説 明
文化活動交流館・郷土資料展示室管理運営	通 年	彫刻屋台と鹿沼今宮神社祭の屋台行事（鹿沼秋まつり）、名誉市民・郷土の人々、歴史年表、遺跡と出土遺物、大麻の栽培・習俗や生活に関する民俗資料等の展示を行い、地域文化の保護および活用に努めた。 入館者数 6,036人
仲町屋台公園屋台展示収蔵庫管理	通 年	仲町屋台展示収蔵庫の維持管理を行った。
栗野歴史民俗資料館管理運営	通 年	栗野地域の民俗資料等の展示を行った。 入館者数 3,011人
判官塚古墳草刈り	5月～10月	市指定史跡である判官塚古墳の草刈り作業を委託により実施した。
文化財看板の設置	通 年	天神坐像（天神町）、日吉神社本殿（下南摩町）説明板を新設したほか、星宮神社本殿（戸張町）説明版を修繕し、その周知に努めた。

イ 保護事業

事業名	内 容	補助金額
指定文化財 保護事業	今宮神社祭の屋台行事に使用する屋台の収蔵施設を所有する4自治会に、その地代を補助した。	289,000円
	今宮神社祭の屋台行事に使用する朝日町屋台の収蔵施設建設に対し、補助金を交付した。	8,555,000円
	今宮神社祭の屋台行事を継承するため、朝日町屋台の修理に対し、補助金を交付した。	1,550,000円
	奈佐原文楽の保存伝承に対し補助金を交付した。	200,000円
	発光路の強飯式の後継者育成事業に対し、補助金を交付した。	50,000円
	屋台雨天シート作成整備事業として8町内に対し、補助金を交付した。	494,000円

(3) 埋蔵文化財

内 容	月 日	説 明
発掘調査	通 年	北犬飼コミュニティセンター建設に伴う植竹東遺跡(上石川)、土砂採取に伴う藤江古墳群(藤江町)の発掘調査を実施した。
市内遺跡試掘確認調査	通 年	店舗建設に伴う宝龍内遺跡(上殿町)、太陽光発電設備設置に伴う口栗野桑沢遺跡(口栗野)、土砂採取に伴う栃窪石神遺跡(栃窪)など、本調査の必要性の有無等を把握するための確認調査を実施した。
出土遺物整理・発掘調査報告書の刊行	通 年	明神前遺跡(上殿町)、鍛冶谷遺跡(板荷)の発掘調査により出土した遺物を整理し、『鍛冶谷遺跡』を刊行した。

(4) 郷土資料調査・保存・活用

内 容	月 日	説 明
郷土資料の収集と調査	通 年	10家・団体の古文書等の収集・調査、歴史的公文書の選別・収集を行った。
郷土資料の整理と保存・活用	通 年	市史編さん事業等で収集した資料の公開・活用を図るため、マイクロフィルム104本、「鹿沼町実景」等の資料のデジタル化など、各種資料の整理を実施した。
	11月～	市ホームページで展示困難な「鹿沼町実景」等文書5点、地図3点のデジタルデータを公開した。
	通 年	栗野コミュニティセンター内の昆虫標本整理室において、昆虫標本の整理・分類作業を実施した。

	7.22～ 8.11	自然の大切さを啓蒙するため、文化活動交流館ギャラリーを会場に、「自然はともだち」展を開催し、昆虫標本の活用を図った。入場者数 655 人。会期中、標本づくり教室 1 回 (11 人)、紙切り虫工作教室 1 回 (9 人)、ティッシュ昆虫工作教室 1 回 (23 人)、星空観察会 1 回 (24 人) を実施した。
	4 月～	資料閲覧室において 1 家の文書を新規公開した。入室者数 30 人。
	11.18～ 11.25	まるごと博物館のモデル地区として、南押原地区で実施してきた博物館活動の成果を公開するため、特別展「ちょっと昔の南押原」を南押原コミュニティセンターにて開催。入場者数 412 人。
	2.3～ 2.18	第 4 回鹿沼まるごと博物館企画展「明神前のモノ語りー縄文人の知とこころー」を市民文化センター多目的ギャラリーにて開催。入場者数 1,267 人。会期中、ギャラリートーク 2 回 (74 人)、記念講演会 (107 人)、拓本教室 1 回 (4 人)、アンギン編み教室 2 回 (20 人) を実施した。
刊行物の販売	通 年	文化課・図書館等で、『鹿沼市史』関連書籍 89 冊 (145,300 円)、文化財関連書籍 12 冊 (16,000 円) を販売した。

(5) 木のふるさと伝統工芸館の管理・運営

ア 入館者数

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	1,111	1,185	995	781	883	1,223	4,102	1,153	618	621	828	777	14,277

イ 体験学習室利用件数

単位：件

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	13	7	8	7	10	8	8	11	5	5	7	5	94

ウ 組子体験

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	76	112	25	63	79	82	54	86	19	31	23	40	690

エ 体験講座の開催

鹿沼組子の制作体験を通して伝統文化に触れ、伝統文化に対する理解を深めることを目的に実施した。

講座名 組子づくり体験講座

日時 ①8月19日、②11月11日

参加者 ①11人、②22人